

令和 5 年度事業報告

【事業概要】

令和 5 年度は、依然続くロシアのウクライナ侵攻に加えイスラエル、ハマスの紛争、中国経済の失速等世界経済に大きなリスクを抱えながらも、日本経済は、永らく続いた新型コロナ禍の影響から脱却し、通常の世界・経済活動の定着に加えインバウンドの回復等、景気回復の兆しが見える 1 年となりました。

当センターに於いても、通常の世界活動に加え各種イベントの開催、ボランティア活動に多くの会員の方に参加いただきました。

これも会員・役職員のご協力の賜物と感謝申し上げます。

一方センターの運営に関しましては、昨年 10 月からのインボイス制度の導入による税負担増、物価の高騰等、厳しい事業運営となっています。

今年度は、経費の削減等、内部努力で対応して来ましたが、来年度は事務費及び会員配分金の引き上げを理事会に提案し、承認を得られたところです。

センターの運営に関しましては、安定した運営基盤の構築を念頭に、安全で適正な「就業開拓の拡大」普及・啓発活動による「会員の拡大」安全対策の徹底による「安全就業の推進」を重点に取り組んでまいりました。

「就業開拓の拡大」につきましては

受託事業は、190,990 千円、前年比 9,418 千円(105.2%)の増となりました。

一方、派遣事業では、41,279 千円、前年比△8,290 千円(83.3%)と減少しました。

「会員の拡大」につきましては

380 名と 42 名増となりました。会員につきましては、毎年減少傾向にありましたが、既存会員の紹介等により、特に女性会員が 30 名増となり、女性会員の活躍が期待されるところであります。

又、就業状況につきましては、就業率 82.1%と多くの会員の方に就業していただきました。

「安全就業の推進」につきましては

事故件数 22 件と前年比 13 件増と大幅に増加しました。

残念ながら、類似事故が多発しており、あらためて安全は全ての就業の最優先事項である事を踏まえ、事務局としても、安全啓発活動に努めますが、就業する会員の方につきましても、今一度初心に戻り安全行動・意識の徹底をお願いしたいと思います。

以下に令和 5 年度事業の実施状況について報告します

〈 就業開拓の状況 〉

1. 受託事業(一般)

高齢者の就業にふさわしい地域に密着した仕事を家庭や民間企業、官公庁の要請を受け会員の能力・希望に応じ、就業機会の提供を行いました。

表-1 〈行政区別 公共・民間別受託実績〉 [単位：千円]

地 区	受託区分	令和4年度		令和5年度		前年差	
		受託額	受託比率	受託額	受託比率	受託額	比率
豊前市	一般家庭	64,213	47.4%	60,138	42.4%	△4,075	93.7%
	一般企業	40,941	30.2%	53,176	37.5%	12,235	129.9%
	公 共	30,441	22.4%	28,600	20.2%	△1,841	94.0%
	計	135,595	100.0%	141,914	100.0%	6,319	104.7%
上毛町	一般家庭	21,103	45.9%	21,130	43.1%	27	100.1%
	一般企業	6,252	13.6%	7,746	15.8%	1,494	123.9%
	公 共	18,622	40.5%	20,200	41.2%	1,578	108.5%
	計	45,977	100.0%	49,076	100.0%	3,099	106.7%
合 計	一般家庭	85,316	47.0%	81,269	42.6%	△4,048	95.3%
	一般企業	47,193	26.0%	60,921	31.9%	13,728	129.1%
	公 共	49,063	27.0%	48,800	25.6%	△263	99.4%
	計	181,572	100.0%	190,990	100.0%	9,418	105.2%

○豊前市で昨年度受託のコロナワクチン接種会場の管理業務等が減少しましたが、企業からの新規の継続受託もあり 6,319 千円(104.7%)と増加しました。

○上毛町で公共施設の除草回数増等で、前年比 3,099 千円(106.7%)増となりました。

表-2 〈職群別受託実績〉 {単位：千円}

職群	令和4年度		令和5年度		前年差	主な職種
	受注額	比率	受注額	比率		
一般作業	102,428	56.4%	113,592	59.5%	11,164	除草・農作業
技 能	44,040	24.3%	41,044	21.5%	△2,996	剪定・大工他
管 理	25,109	13.8%	26,270	13.8%	1,161	施設の維持・管理
サービス	8,524	4.7%	8,518	4.5%	△6	福祉・家事・事務他
その他	1,471	0.8%	1,566	0.8%	95	配達・集配他
計	181,572	100.0%	190,990	100.0%	9,418	

○一般作業群で除草等の要請が多く前年比 11,164 千円(110.8%)増となりました。

○技能群で剪定・大工等の会員不足により△2,996 千円(93.2%)減少しました。

○除草・剪定等は、繁忙期に集中する為、発注者の要請に対応出来ない状態が続いており、特に剪定等の技能を有する会員不足が課題となっています。

2. 受託事業(指定管理業務委託)

上毛町大池公園運動施設の指定管理業務を受託していることで、行政との信頼関係の醸成で上毛町公共事業の就業の拡大に結びついています。

表-3 <指定管理事業実績>

年 度	利用件数	利用者人数	利用料収入額	受託収入額
令和4年度	1,970件	32,253人	785千円	9,476千円
令和5年度	1,472件	25,615人	898千円	9,591千円
前年差	△498件	△6,638人	113千円	115千円

○今年度は体育館施設の閉館による影響で利用者が△6,639人と大幅に減少しましたが、減免以外の利用者が増加した結果、利用収入額は113千円と増加しました。

3. 受託事業(介護・生活支援)

介護予防・日常生活支援総合事業の指定業者として、要支援の認定を受けた、在宅の高齢者の日常生活を支援するための就業提供を行いました。

表-4 <介護・生活支援事業実績>

年 度	受託件数	就業人員	就業延べ人員	受託収入額
令和4年度	28件	2人	116人	103千円
令和5年度	24件	1人	92人	58千円
前年差	△4件	△1人	△24人	△45千円

○受託件数で△4件、受託額で△45千円と減少しました。

○介護予防から要介護申請者が増加しており、介護予防者の申し込みが少なくなっています。又、未就学児については、保育士の資格等の関係で委託を受ける出来なくなりました。

4. 労働者派遣事業

福岡県シルバー連合会の労働者派遣事業の事務所として、当センター内に「労働者派遣事業実施事務所」を置き、派遣労働を希望する高齢者を対象に派遣事業を推進し、就業機会の拡充・提供に努めました。

表-5 <派遣事業実績>

年 度	受注件数	受注額	受託収入額
令和4年度	115件	49,569千円	3,018千円
令和5年度	85件	41,279千円	2,513千円
前年差	△30件	△8,290千円	△505千円

○派遣事業につきましては、クーリングオフ、高齢運転業務の派遣取り止め等により、前年比、受注件数△30件、受注額△8,290千円、受託収入額△505千円といずれも減少しました。

〈 会員の状況 〉

表-6 〈行政区別会員数〉

[単位;人]

地 区	生 別	令和 4年度	令和5年度			前年差
			入会	退会	計	
豊前市	男 性	189	22	16	195	6
	女 性	78	28	9	97	19
	計	267	50	25	292	25
上毛町	男 性	56	11	5	62	6
	女 性	15	11	0	26	11
	計	71	22	5	88	17
合 計	男 性	245	33	21	257	12
	女 性	93	39	9	123	30
	計	338	72	30	380	42

○各種広報活動及び各種制度の採り入れ、全体で入会 72 名、退会 30 名の 380 名となり、前年比 42 名増となりました。

○行政区別には、豊前市で 292 名の 25 名増、上毛町で 88 名の 17 増となりました。

表-7 〈行政区別会員の延べ就業人員と就業率〉

地 区	令和4年度		令和5年度	
	延べ就業人員	就業率	延べ就業人員	就業率
豊前市	23,896 人	82.3%	25,002	80.5%
上毛町	8,193 人	95.9%	8,744	87.5%
計	32,097 人	85.2%	33,746	82.1%

○就業率は、全体で 82.1%と前年より減しましたが、県内平均と比較しても高い水準にあります。

○延べ就業人員は、33,746 人/年、一人平均 88 日/年、7.3 日/月就業しています

〈 安全就業(事故)の状況 〉

全体で 22 件と前年度より 13 件増と大幅に増加しました。特に類似の事故が多発しており、更なる安全意識の徹底と対策が必要と考えます。

表-8 〈事故の種類別件数〉

事故の種類	令和 4 年度	令和 5 年度	前年差
傷害事故件数	2 件	4 件	2 件
賠償事故件数	7 件	18 件	11 件
計	9 件	22 件	13 件

○事故の種類別では、障害事故で 4 件、賠償事故で 18 件となりました。

表-9 〈事故の要因別件数〉

事故の要因	令和 4 年度	令和 5 年度	前年度差
落下・転落	0 件	0 件	0 件
切傷・打撲	2 件	4 件	2 件
草刈り飛石	6 件	10 件	4 件
車両事故	0 件	3 件	2 件
その他物損	1 件	5 件	4 件
計	9 件	22 件	13 件

○事故の要因別には賠償事故として、草刈り作業中の飛石事故 10 件と最も多く発生しています。

○草刈り作業中の飛石事故は、例年最も多く発生しており、養生対策等の徹底を図っていますが、更なる安全対策が必要と考えます。

○傷害事故として、剪定作業中の切創 2 件、草刈り作業中の切創 2 件が発生しています。

＜ 普及啓発事業 ＞

シルバー事業の認知度を高め理解・信頼を得るののもとに、普及・啓発活動に取り組みました。

(1) 広報活動

- ①会員報(いきいき通信)による就業情報の周知・徹底。
- ②市・町の広報を利用したシルバー事業の紹介と会員募集
- ③各種イベント時における入会、就業相談やチラシの配布
- ④携帯電話会社と連携し、会員・一般市民を対象にしたスマホ教室の開催
- ⑤発注者を対象にした、「お客さまアンケート」を通じての普及・啓発
- ⑥ハローワークでの会員募集と就業紹介チラシの設置
- ⑦北九州ブロックシルバーフェスタへの参加による普及・啓発

(2) 社会参加活動

- ①豊前市、クリーン作戦へのボランティア清掃活動での参加
- ②上毛町「ルート10清掃活動」は雨天により中止

(3) 地域交流活動

- ①豊前市「カラス天狗まつり」会員作品の販売と清掃ボランティア参加
- ②会員による市・町の幼稚園、保育園へのクリスマスサンタ訪問
- ③会員、市民参加による歳末募金餅つき大会の開催
- ④会員、市民参加によるグランドゴルフ大会の開催

＜ 安全適正推進事業 ＞

(1) 安全適正就業委員会の開催

安全委員による、「安全適正就業委員会」を開催し、事故発生の原因と対策を徹底し、各職群への展開と会員報での周知を図りました。

(2) 安全パトロールの実施

安全委員・事務局員による「安全パトロールを実施し、作業別「安全チェックリスト」による安全作業の徹底を図りました。

(3) 安全祈願祭の実施

各職群代表による、大富神社での年始の安全祈願祭を執り行いました。

(4) 職群別班長会議の開催

年度末開催の職群別班長会議を利用し、自職場の事故の総括と翌年度安全意識の徹底を図りました。

(5) いきいき安全適正就業大会の開催

年度末に全会員を対象にした、「安全標語表彰」「高齢者の健康管理・交通安全」の講習を通じ安全意識の啓蒙を図りました。

＜ 相談事業 ＞

入会を希望する高齢者に対し、説明会を随時来訪・電話等により対応しました。又、会員の未就業者についても、希望を聞き就業に沿える様努めました。

＜ 研修・講習事業 ＞

会員、一般市民参加の技術向上のための各種講習会を開催しました。

(1) 剪定講習会

春と秋 2 回剪定会員のもと一般会員・市民も参加して松の剪定を主体に開催しました。

(2) 草取り講習会

春と秋 2 回草取り会員による講習会を実施しました。

(3) 機械メンテナンス講習会

会員を主体とした、外部講師による刈払い機、チェンソー、ハンマーモアのメンテナンス講習会を実施しました。

(4) チェンソー取り扱い講習会

県連合主催によるチェンソー講習会へ参加しました。

＜ 委員会活動 ＞

委員会は、4 委員会を設け委員長(理事)、委員(会員)、事務局(職員)による会員主体の年間計画に基づき活動を実施してます。

(1) 安全適正就業委員会

①事故発生時の原因と対策を徹底し、各職群への情報展開で周知・徹底しました。

②後期高齢者(75 歳以上)会員の送迎運転業務の取り止めを決定しました。

(2) 会員拡大・就業開拓委員会

①企業の定年退職者を対象にしたチラシ配布と企業訪問

②ワンコイン事業の就業回数見直しによる、会員拡大と就業拡大を図りました。

(3) 業務改善委員会

・地域班長制度の見直しをし、班長の効率化を図りました。

・
。